

「恋チユン丹波市 ver.」撮影シーン



観光スポットを中心に、63カ所で撮影を実施。雲海をバックにダンスを踊るシーンもあり、美しい市内の風景も楽しむことができます。12月8日（日）には、テレビ朝日「報道ステーションサンデー」で、撮影のようすが放送されました。



12月7日（土）の公開直後から反響を呼び、わずか1日で動画共有サイト「YouTube」での再生回数が3万回を超えました。目標は、年内10万回の再生回数です。

3分28秒間の動画には、市の魅力を発信するPR映像としての役割だけでなく、まちの一体感を生み出すモデルケースとなる可能性が秘められています。そして、自分たちのまちに誇りを感じ、「思わず自慢したくなるまち」「帰りたいくなるふるさと」、そんな思いを抱きつつかくなるのが期待されています。

「思わず自慢したくなるまち」

の三脚で固定するユニークな方法で撮影は進められました。撮影は、高山寺や木の根橋などの観光スポットを中心に、市内63カ所を実施。パラグライダーで空撮を行うなど、美しい風景も盛り込まれています。参加者の中には、親子3世代で参加した家族や同級生と出演するため、遠方から帰省する人も完成した動画は、たくさん笑顔とともに、このまちの元氣やあたたかさが伝わる映像に仕上げられています。



①完成披露会のようす。参加者全員で、最後のカットを撮影しました②バイク好き仲間で撮影に参加③おもしろコスチュームで参加する人たち④モニターチェックをするようす⑤元気にダンスを踊る消防署職員



市民800人の笑顔があふれる「恋するフォーチュンクッキー」が完成

国民的アイドルグループ「AKB48」の曲「恋するフォーチュンクッキー」に合わせてダンスを踊る動画がインターネット上に公開され、全国的な盛り上がりを見せています。市でも、元気な丹波市、市民の一体感を全国に届けようと、丹波市版を制作。63組、800人を超える市民が参加し、笑顔あふれるダンスを披露しました。

はじめはフェイスブックでの呼びかけから

丹波市公式フェイスブックページでの「恋チユンをやってみませんか」との呼びかけに、「ぜひ参加したい」「丹波市のことを知ってもらっちゃانس」など、多くのコメントが寄せられたことからこの企画はスタートしました。

11月下旬に撮影を開始。スマートフォンにお好み焼きのコテを貼り付け、それをカメラ

完成動画公開中！

市民800人が参加！「恋チユン丹波市.ver」

動画共有サイト
YouTube
で公開中

詳しくは、今月号裏表紙をご覧ください。

「恋チユン」参加者に聞きました

参加者としてだけでなく、ダンスをみなさんに教えるスタッフとしてこの企画に関わることができたことは、とても貴重な体験でした。みんなが一つになれる楽しい企画があれば、また参加したいです。



森本百合華さん（21）
（青垣地域）

地元の同級生に誘われてこの日のために帰ってきました。みんなが団結してダンスに励む姿を見て、改めてふるさとのよさを感じることができましたね。



林 由梨さん（26）
（大阪市）



「恋チユン」完成を祝い「丹波市 facebook ページ」に寄せられたメッセージを紹介します

出演者の笑顔を見ただれもがあたたかい丹波市を感じたと思います

丹波市で生まれ育ってよかったな～(^_^)v

不覚にも涙が…（笑）故郷から離れた土地から見るとまた格別です。素敵な企画をありがとうございました！

楽しかった☆（*・ω・*）ノ
最高の思い出ができました☆
丹波市最高（*´ω`*）

マスコミが取り上げてくれるとは、ものすごく広報効果ですね。

「恋チユン丹波市 ver.」全体練習会



11月23・24日には、丹波の森公園で、出演者が集まり全体練習会が行われました。練習を重ねてきた参加者たちは、満面の笑みを浮かべながら、曲に合わせて軽快なダンスを披露。会場には一体感が生まれました。

